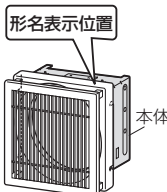


三菱 クリーンコンパック 換気扇(窓枠据付専用)

20cm・25cm・30cm

<学校・事務所・店舗用>

形名によって据付・取扱方法が異なりますので、予めご使用の形名をご確認ください。



格子タイプ

Table with columns: 形名, 用途, シャッター方式, 運転方式, 電気工事. Lists models like EX-20SC4, EX-25SC4, EX-30SC4 and their specifications.

標準タイプ

Table with columns: 形名, 用途, シャッター方式, 運転方式, 電気工事. Lists models like EX-20SC4-EH, EX-25SC4-EH, EX-30SC4-EH.

ウェザーカバー・据付部材 対応表

Table mapping fan types (羽根径 20cm, 25cm, 30cm) to weather cover and mounting parts (e.g., P-20CVA5, P-20CVSD5).

※防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合はシステム部材の据付部材(対応表参照)が必要です。

取扱説明書(据付説明書付)

お客様へ

- ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
「取扱説明書」は大切に保存してください。
お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)

工事店様へ

- 据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。据付けは販売店・工事店様において実施してください。
電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。(無資格者の電気工事は法律で禁止されています)

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

据付説明書

工事店様へ

1.安全のために必ず守ること

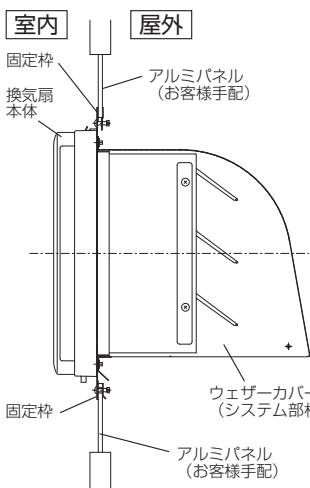
誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

Warning section with icons and text. Includes '警告' (Warning) and '禁止' (Prohibition) signs. Lists safety instructions such as '高温(室内温度40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない' and '高圧(室内温度40℃以上)になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所には据付けない'.

Warning section with '注意' (Caution) sign. Includes text: '誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの' and '天井には据付けない'.

Request section with 'お願い' (Request) sign. Lists installation restrictions: '下記の場所には据付けないでください。' (Do not install in the following locations: hot springs, high gas areas, etc.)

据付例



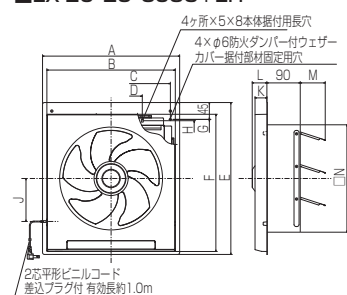
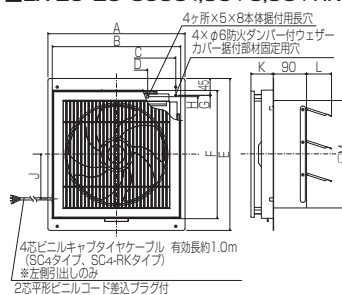
付属部品

Parts list section showing diagrams of components like '固定枠' (Fixed frame), '据付ねじ' (Mounting screws), '防水テープ' (Waterproof tape), and 'ゴムワッシャー' (Rubber washers).

2.外形寸法図

■EX-20・25・30SC4,SC4-S,SC4-RK

■EX-20・25・30SC4-EH



■変化寸法表

Table of dimensions for EX-20, EX-25, EX-30 series. Columns: 形名, A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, L, M.

■変化寸法表

Table of dimensions for EX-20-EH, EX-25-EH, EX-30-EH series. Columns: 形名, A, B, C, D, E, F, G, H, J, K, L, M, N.

3.アルミパネル穴あけ工事

- アルミパネルはお客様手配です。
お客様にてアルミパネルに指定寸法の角穴を開けてください。

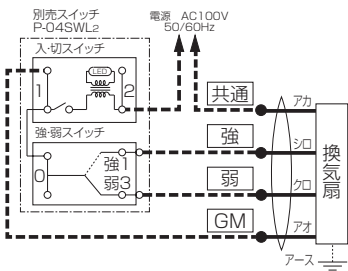


- 窓枠にはめ込むアルミパネルは厚み3~5mmで換気扇およびウェザーカバーを据付けるのに十分強度のあるものを選んでご使用ください。
施工性確保のため、アルミパネルの角穴は窓枠から70mm以上離してください。

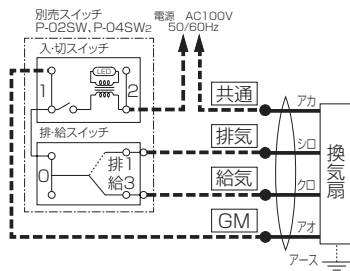
4.電気工事

■結線図

■SC4タイプ



■SC4-RKタイプ



■電線同士の接続や接地工事を行う場合は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令（および同解説）」および「内線規程」に従い実施してください。

■埋込スイッチ・埋込コンセントの取付ボックスは、JIS C8340に規程の市販品を利用してください。

工事	タイプ	SC4, SC4-RK	SC4-S, SC4-EH
コンセント工事		換気扇の近くに結線用の中継ボックスを設けてください。	換気扇の近くに専用のコンセントを設けてください。
埋込スイッチ工事		操作しやすい場所に埋込スイッチ（システム部材）を設けてください。	
		形名	埋込スイッチ
		EX-20・25・30SC4	P-04SW ₂ (P-04SWL ₂)
		EX-20・25・30SC4-S EX-20・25・30SC4-EH	P-10SW ₂ (P-10SWL ₂)
	EX-20・25・30SC4-RK	P-02SW, P-04SW ₂	
			()は24時間換気用です

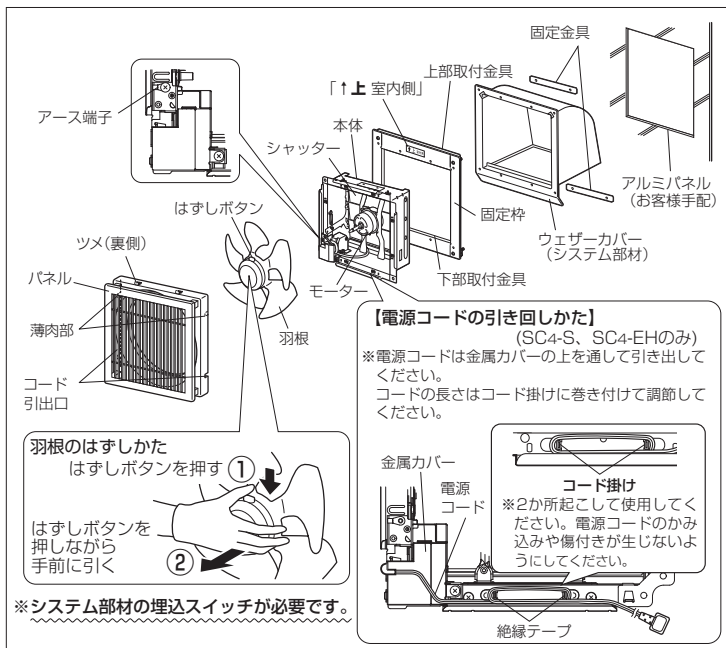
※破線部分を結線してください。
※R種接地工事を実施する場合は本体内のアース端子をご使用ください。（「5.据付方法」を参照ください）

5.据付方法



注意

●据付けの際は手袋を着用する
けがの原因。



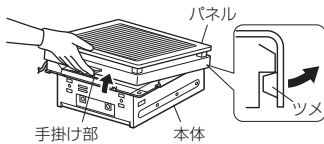
本据付説明書記載の内容が確保されず、点検・修理するために必要となる壁等の取り壊しおよび修復費用はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。

●防火ダンパー付ウェザーカバーを使用する場合は、据付部材（システム部材）が必要です。（ウェザーカバー・据付部材対応表参照）
据付方法は据付部材（システム部材）の説明書を参照ください。

1 本体・固定枠・屋外部材（ウェザーカバー）をセットする

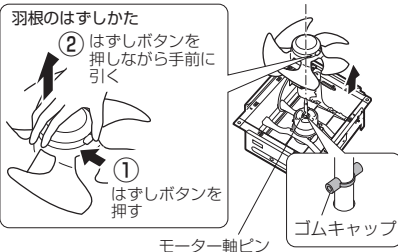
(1) パネルをはずす

- 手掛け部を手前に引いてパネル裏側上面のツメを本体からはずす。



(2) 羽根をはずす

- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。

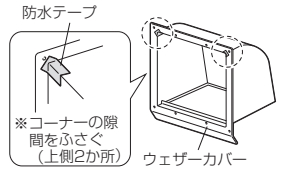


お願い

- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。異常音発生の原因。
- シャッターを開いたまま床などに置かないでください。シャッターが変形し動作しないことがあります。

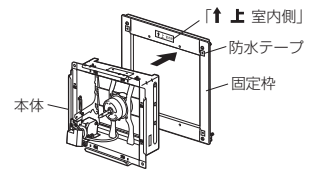
(3) ウェザーカバーのコーナーに防水テープを貼る

- ウェザーカバーの上側コーナー2か所に、内側より、付属の防水テープ（2枚）を貼る。（最後に行うコーキングの補助）



(4) 本体を固定枠にはめ込む

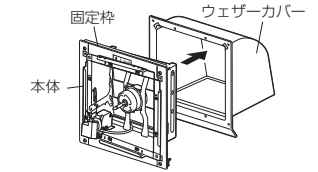
- 固定枠は「↑上」を上側にして、クッション側が屋外側になる様にはめ込む。



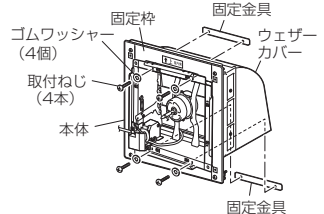
お願い

- 固定枠に貼ってある防水テープ（4枚）をはがさないでください。（防火ダンパー付ウェザーカバー据付部材を使用する場合ははがします）

(5) システム部材のウェザーカバーに（4）ではめ込んだ本体・固定枠のセットをはめ込む

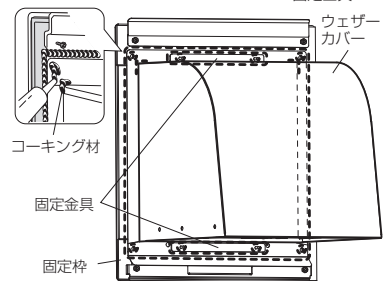


(6) 付属の固定金具をウェザーカバーの上下部にあて、本体側から取付ねじ（4本）とゴムワッシャー（4個）で本体・固定枠・ウェザーカバーを固定する



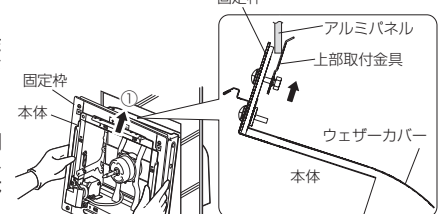
(7) 組み立てた本体・固定枠・ウェザーカバーのセットの屋外側にコーキング材で防水処理を施す（右図②:部）

- ・ウェザーカバー外周全周
- ・ウェザーカバー上側コーナー（2か所）
- ・ウェザーカバーのねじ穴（4か所）
- ・固定金具外周全周（2か所）
- ・固定金具ねじ部（4か所）



2 窓枠にはめ込んだアルミパネルに手順1で組み立てた本体・固定枠・ウェザーカバーのセットを据付ける

① 上部・下部取付金具のねじ4本をゆるめてから上部取付金具にアルミパネルを挟み込む様にして本体を上方向に差し込む



② 本体下部をウェザーカバー側に押し、固定枠をアルミパネルに密着させる様にして本体を下へ降ろす

※下部取付金具にアルミパネルが挟み込まれます。アルミパネルと固定枠が密着しているか確認してください。

③ 固定枠下部のねじ2本を締め付けてから、固定枠上部のねじ2本を締め付け、固定する

※上下の固定枠取付金具が、きちんと取付けられていないと固定枠はアルミパネルに密着しません。

メモ

上部取付金具はアルミパネルの厚みによって上側が開くことがありますが問題ありません。

3 電源コードを接続する

<SC4, SC4-RKタイプの場合>

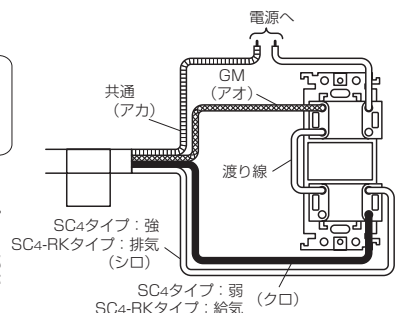
- 結線図を参考に結線する。

お願い

- 本体電源コードをスイッチに直接接続する場合は、リード線先端に市販の棒型圧着端子を専用工具でかしめてください。

<SC4-S, SC4-EHタイプの場合>

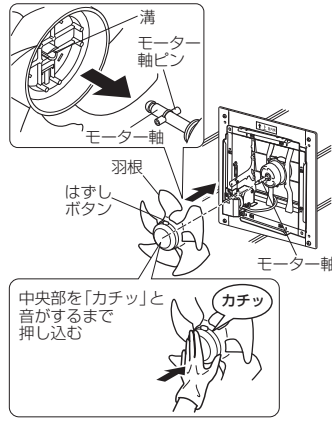
- 専用コンセントの位置に合わせて電源コードを決め、電源プラグを専用コンセントに差し込む。
- ※上部から電源コードを引き出す場合は、薄肉部をカッターナイフなどで切り取る。（切断部がエッジにならないように加工してください）



4 羽根とパネルを取付ける

(1) 羽根を取付ける

- ①羽根裏側の溝をモーター軸ピンに合わせながら、羽根中央部をモーター軸に挿入し、「カチッ」と音がするまで押し込む。
- ②羽根中央部を軽く手前に引っ張り、羽根が確実に取付けられていることを確認する。

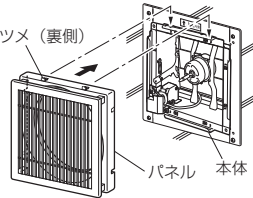


注意

- 羽根や部品の取付けは確実にを行う。部品の落下によりけがの原因。

(2) パネルを取付ける

- パネル裏側上面のツメを本体上部に引っ掛けて取付ける。



6.据付後の確認

- 据付作業終了後、試運転の前にチェック表に従って点検します。
- 不具合があった場合は必ず直してください。

(機能が発揮されないばかりか、安全が確保できません)

チェック項目	不具合の対策	チェック
電源は100Vですか？	100Vに直します。 (異電圧を印加すると製品が破損します)	
本体の据付け強度は十分ですか？	付属の固定金具、取付ねじで確実に固定します。	
パネルが確実に取付けられていますか？	パネルを取付け直します。	
羽根が確実に取付けられていますか？	羽根を取付け直します。	
結線は正しいですか？	結線図に従って正しく結線してください。	

7.試運転およびお客様への説明

■お客様立ち会いで試運転を行ってください。

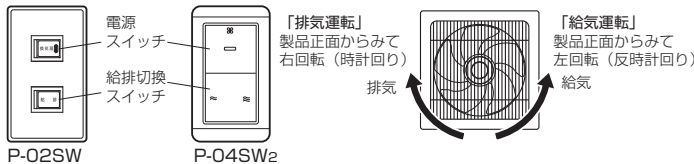
- 電源スイッチを操作して、換気扇が運転・停止するか、異常な音・振動がないかを確認してください。(シャッターの開・閉もあわせて確認してください)

<SC4-RKタイプの場合>

- 給排切換スイッチを操作して「排気・給気」が切換えができていないか確認してください。(排気・給気は羽根の回転方向で確認できます)

※P-02SWをご使用の場合、本ページ下部のラベルをご使用ください。

※P-04SW2をご使用の場合、「≒」が排気、「≈」が給気になります。



■試運転時に、次のような症状があれば点検してください。

こんなとき	原因	点検・処置
電源スイッチを入れても羽根が回転しない (シャッターは開くが、羽根が回転しない)	正しく結線されていない (スイッチの渡り線が未配線など) 羽根が確実に取付けられていない	結線を確認する (スイッチ部/電源接続部) 羽根を取付け直します
電源スイッチを入れてもシャッターが開かない (羽根は回転するが、シャッターが開かない)	分電盤のブレーカーが「切」になっている 正しく結線されていない (スイッチの渡り線が未配線など) シャッターに異物などが付着している シャッターが本体に引っ掛かっている (パネル内部)	ブレーカーを「入」にする 結線を確認する (スイッチ部/電源接続部) 異物を取り除く パネルをはずし、引っ掛かりをはずす
シャッターが開かない	シャッターに異物などが付着している シャッターが本体に引っ掛かっている (パネル内部)	異物を取り除く パネルをはずし、引っ掛かりをはずす
排気・給気が切換わらない (SC4-RKタイプの場合) 強・弱が切換わらない (SC4タイプの場合)	正しく結線されていない	結線を確認する (スイッチ部/電源接続部)
運転中に異常音や振動がする	本体・パネル・固定枠が確実に取付けられていない 羽根・パネルに異物が付着している	取付け直す 異物を取り除く
結線を確認しても換気扇が動作しない	製品が故障している	製品に100Vを印加して確認する <SC4-RKタイプ> 共通-排→羽根が回る(右回転) 共通-給→羽根が回る(左回転) 共通-GM→シャッターが開く <SC4タイプ> 共通-強→羽根が回る(強運転) 共通-弱→羽根が回る(弱運転) 共通-GM→シャッターが開く

お客様への説明 後述の取扱説明書に従って、正しい使い方をお客様、発注者または管理者にご説明ください。

給気 排気

※左のスイッチ用「給気・排気」ラベルを給排切換スイッチに切りとってご使用ください。(SC4-RKタイプ:P-02SWをご使用の場合)

取扱説明書

(お客様へ)

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告		誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス漏れに気づいたら、換気扇のスイッチを入・切や電源プラグの抜き差しはしない 爆発・引火の原因。 ●電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 火災・感電の原因。 	!	<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際、電源プラグの刃および羽の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因。 ●交流100Vを使用する 交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。 ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する 発煙・発火、感電、けがの原因。 (異常・故障例) 本説明書末尾の「愛情点検」をご参照ください。
水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本体各部に直接水やお湯をかけない ショート・感電の原因。 	!	指示に従う
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電・けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客様相談窓口にご相談ください。 	!	指示に従う
ぬれ手禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因。 	!	指示に従う
		!	指示に従う
		!	指示に従う

注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

接触禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●運転中は、羽根の中に指や物を入れない けがの原因。 	!	指示に従う
プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。 	!	指示に従う
		!	指示に従う
		!	指示に従う

使用方法

■SC4タイプ

電源スイッチで「入」←「切」します。
強弱切換スイッチで「強運転」←「弱運転」が切りかわります。

■SC4-S,SC4-EHタイプ

壁スイッチで「入」←「切」します。

■SC4-RKタイプ

電源スイッチで「入」←「切」します。
給排切換スイッチで「給気」←「排気」が切りかわります。

※24時間換気用として使用する場合は、特別な場合(運転異常・点検・お手入れ)を除き、常時電源スイッチを「入」でご使用ください。

お願い

- 給気運転時は、雨水・雪・霧を吸い込み、室内に水滴が滴下することがありますので、そのような場合には「給気運転」を停止してください。
また、換気扇の下に書棚等を設置しないでください。(SC4-RKタイプのみ)
- 換気扇設置場所でも中性以外の洗剤や消毒剤などを頻りに使用しないでください。
(製品の寿命が短くなる場合があります)

お知らせ

SC4-RKタイプのみ

- 給気運転時は直接外気が吸い込まれ、虫・ほこりなどが侵入するおそれがあります。
- 冬期、結露によって本体から結露水が滴下することがあります。

お手入れ

換気扇が汚れてきましたら約2〜3か月に1度を目安として、清掃してください。

警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか分電盤のブレーカーを切る。感電・けがの原因。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電・けがの原因。
- 本体各部に直接水やお湯をかけない。ショート・感電の原因。

注意

- お手入れの際は手袋を着用する。
けがの原因。

各部品のはずしかた

1 パネル

- 手掛け部を手前に引いて、パネル裏側上面のツメを本体からはずす。

2 羽根

- 羽根中央部を軽く持って、はずしボタンを押しながら手前に引く。

お願い

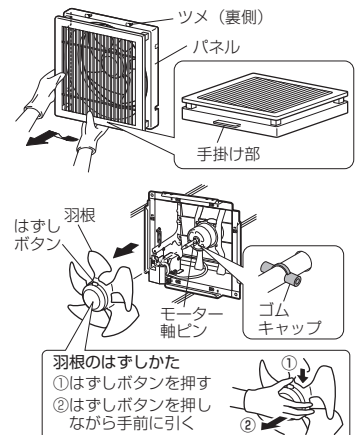
- モーター軸ピンのゴムキャップははずさないでください。
異常音発生の原因。

3 本体

- 本体の清掃は据付けたままでおこなう。

お願い

- 本体を固定しているねじははずさないでください。
製品落下の原因。



羽根のはずしかた

- ①はずしボタンを押す
- ②はずしボタンを押しながら手前に引く

